



軽い・速い！次世代構造・乗りモノを創造する開発工房
Composite structured Vehicles Engineering & Manufacture

(株)ジーエイチクラフト / GH Craft Ltd.

風車、宇宙・航空、地上・海上・海中、複合材構造・次世代 Vehicle 開発、UAVメーカー

〒412-0048 御殿場市板妻11-6, Tel: 0550-89-8680 Fax: 0550-89-8682

www.ghcraft.com

会社概要

- 業務 先進複合材構造を用いた各種ヴィークル・機器設計製作（開発～生産）
 代表者 代表取締役 社長 木村 學、取締役専務 埜口 史郎
 監査役 日原 行隆（静岡銀行・経済研究所出身）、顧問 横瀬 儀（トヨタ自動車出身）
 資本金 1億円、売上実績（単位：百万円）'03/10期=842、'04/10期=1.051、'05/10期=771。
 従業員 54名（'06年6月現在、技術部20名、製造部26名、品証部2名、管理部6名）
 所属団体 先端複合材料技術会（SAMPE日本支部理事）、日本複合材料学会（理事）
 日本風力エネルギー協会（会員） 日本風力発電協会（会員）
 日本産業用無人航空機協会：JUAV（会員） 国際無人機協会*AUVSI（会員）
 新航空輸送システム技術研究組合（理事）
 取引銀行 静岡銀行御殿場支店、沼津信用金庫御殿場支店、三井住友銀行静岡東部支店



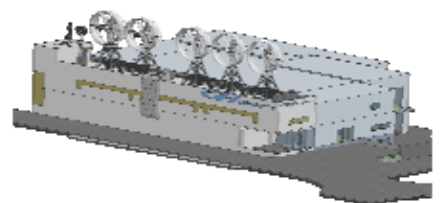
設立から今日まで

- 1970年 木村Gaku, Hikaru, 神奈川県茅ヶ崎市東海岸にて創業：競技用ヨット設計製作開始
 1972年 有限会社（資本金100万円）神奈川県綾瀬市上土棚、設立、小型舟艇 設計製作
 1983年 株式会社に組織変更（資本金2000万円）
 先端複合材（CFRP）構造自動車ボディ製作（トヨタ様より受注）
 1985年 増資（資本金5000万円）本社・工場を現地に移転
 1994年 航空宇宙の先端複合材料（ACM）分野に進出
 1998年 中小企業創造法 認定取得
 1999年 日本チャレンジ アメリカスカップ艇 設計製作（日本複合材料学会技術賞受賞）
 2001年 宇宙往還技術試験機（HOPE-X）実大構造試験機 設計製作
 （宇宙開発事業団 現<航空宇宙技術研究開発機構>より受注）（日本複合材料学会技術賞受賞）
 2003年 愛地球博 新交通システム車輦 Toyota-IMT車体 設計製作
 （トヨタ自動車殿）先端複合材料技術会 製品賞受賞
 2004年 増資（資本金1億円）
 新航空輸送システム技術研究組合設立に参加（理事）
 高運動実証航空機実大モデル開発製作（MHI名航殿より受注）
 2005年 ダクト付小型風力発電機の開発（NEDO平17年度産業技術実用化助成事業として採択）



主なお客様

トヨタ自動車株式会社様、(株)ホンダ技術研究所様、三菱重工株式会社(名古屋航空宇宙システム製作所、長崎造船所、神戸造船所)様、川崎重工株式会社(航空宇宙カンパニー)様、JAXA宇宙航空研究開発機構様、(株)日立製作所、日本電気株式会社様、横浜ゴム株式会社様、東邦テナックス株式会社様、三菱レイヨン様



GH Craft.Ltd.

主要設備 ・ 製造能力



- ・ 本社工場 : 敷地面積 : 2,342㎡、鉄骨2階建(事務棟部3階) 床面積: 2,820㎡
新工場建設中(2007.04竣工予定)本社より3km西方: 御殿場市板妻 船久保台(東富士演習場隣接地)
敷地面積46,000㎡、工場4800㎡(120m x 40m x 10m(有効H))

- ・ 型ジグ製造設備 大型5軸MC 2台 X=6000, Y=1400, Z=3000, X=3000, Y=2500, Z=1400
- ・ LASER カット マシン : 3000×1500(2D)、Water Jet Paserマシン: 1200×1200(2D)
- ・ 3D計測装置 : FALO Laser Trackerシステム、レイアウトマシン 6000×3000×1800
- ・ 複合材成形 : オートクレーブ装置 2式 6000×2500、3000×1200
オープン : 8000×3600×2400、他2式、プリプレグ カットマシンシステム: 3台
RTM, VARTMシステム、RTM - Worx(流動解析・シミュレーション システム)
- ・ CAEシステム : Pro/E, CATIA, TopSolid, Rhinoceros、構造解析システム: Pro/Mechanica



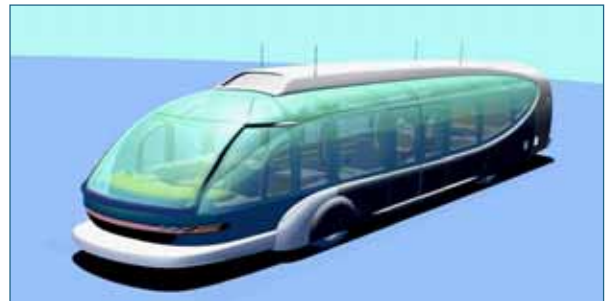
- ・ 要求仕様からコンセプトデザイン、型ジグ設計・製作、構造解析・最適化、複合材設計、成型・組立、評価
構造試験(強度・剛性)まで、社内で一貫作業、コンカレントエンジニアリング システムを構築しています。

先進複合材構造 技術 Vehicle 開発能力

- 日本チャレンジ・アメリカスカップ艇開発・製作
2000年度日本複合材料学会 技術賞受賞



- 宇宙往還技術試験機 (HOPE - X)
実大構造試験機開発・製作
2001年度日本複合材料学会技術賞受賞



- 愛地球博 新交通システム
TOYOTA IMTS車体開発・製作
2005年度 先端複合材技術会製品賞受賞

新事業に挑戦しています



- Duct付小型風力発電装置
NEDO H17年度産業技術実用化開発助成事業
風車径 5m : 10kW機(2007年度生産開始)
風車径 2.2m : 2.2kW機(2007年生産開始)

- 4発ティルトウィング型多目的VTOL無人機(QTW-UAV)
NEDO H19年度実用化技術開発助成事業(申請中)

- ・ 新航空輸送システム研究組合、JAXA:宇宙航空研究開発機構、
千葉大学野波研究室、共同研究開発締結。

